



## 『夏の話題2つ』

校長 勝 幸 八

【平和学習】8月9日に平和学習を実施しました。今年は長崎市平和祈念式典のテレビ中継に加えて、広島と長崎で二重被爆した方の証言や各国の方の原爆に対する考え方などをまとめたドキュメンタリー映画を視聴し、生徒一人ひとりが原爆や戦争について考える機会としました。生徒の感想には、初めて二重被爆のことを知ったことや、原爆の影響の大きさや戦争の悲惨さを改めて感じたというものがありました。日本人でも原爆のことを知らない人がいるということや、外国人でも詳しく知っている人もいるということ。戦時中、日本が行ったことに対する当然の報いだと考える外国人の意見に対しても、そういう考え方があることを冷静に受け止めている感想もありました。戦争を体験した人から直接話を聞くことができる最後の世代の自分たちは何ができるのか。なぜ日本は核兵器禁止条約へ参加しないのかという疑問もありました。多くの生徒は県外に出たとき原爆のことを知らない日本人や外国人に伝えていきたいと書いています。原爆、戦争、考え方の違い等いろんなことを学びました。

【伊藤一彦氏の講演から】歌人の伊藤一彦氏の講演を聞く機会がありました。伊藤氏は宮崎の県立学校教員としてカウンセラーを務められ、現在、毎日新聞や西日本新聞などの歌壇選者。NHK全国短歌大会の選者。若山牧水賞、読売文学賞などの選考委員等を務められています。

カウンセラーの勉強は河合隼雄氏に従事されたそうで、河合氏の言葉「意味ある偶然」について、若山牧水の例をあげて話がありました。「意味ある偶然」とは、あとで考えるとあのことは意味があることだと解釈することができる。夢や希望を持つ人に訪れ、持たない人には偶然は偶然として通り過ぎるということだそうです。若山牧水は旧制延岡中学校に第1回生として入学し、その時の校長に大きく影響を受けています。牧水が進学するとき延岡に中学校ができて、初代校長として赴任したのが山崎庚午太郎であったという偶然が、牧水を短歌、俳句の道に進ませたということになるのでしょうか。伊藤氏がカウンセラーとして対応した最初の生徒は堺雅人で、演劇についての問いを話し、誰かに自分の問いを聞いてもらいたかったのだそうです。カウンセラーは相手が問題課題を解釈するという信頼のもとに話を聞くだけで、カウンセリングと文学は人の声を聞くということでは同じと伊藤氏は話します。自己表現は人の喜びの一つで、相手が表現する喜びを聞くことがコミュニケーション。コミュニケーション力が人間関係をつくる。話す力は相手に納得させる力。表現する力は書く力。自分の考えが深くなければ、内面が豊かでなければ書けないし話せない。堺雅人は真田丸に出演するとき真田信繁に関する多くの本を読み、時代背景を理解するために伊藤氏からも本を借りて読んだそうです。というような内容が前半の話でした。堺雅人にとって高校時代の伊藤氏との出会いは意味ある偶然だったのでしょうか。

人間が今のように進化したのは、言語活動で抽象的なものを伝えることができたためとの考え方があります。しかし、自分の気持ちを表現することはなかなか難しいことです。人に自分の考え感情などを伝えるには表現する力が本当に必要だと改めて納得した伊藤氏の講演でした。

## 9月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	金	体育祭合同練習（～7日）
7日	木	体育祭予行
10日	日	中高合同体育祭
11日	月	代休
14日	木	専門委員任命式
15日	金	野球部秋季大会 県予選～10/8
16日	土	ソフトテニス佐世保地区新人戦（～17日）、対外模試（3年） 陸上部県新人戦（～17日）
22日	金	朝学タイム開始、考査時間割発表
26日	火	薬物乱用防止講話
29日	金	中間考査（～10月3日）

### — お知らせ —

- **中高合同体育祭** 9月10日（日）[予備日9月12日（火）]  
皆様のご来場をお待ちしております。

### 各種大会結果

#### —陸上競技部—

大会名：平成29年度佐世保地区高等学校新人陸上競技大会

日時：平成29年8月10日～11日

会場：佐世保市総合グラウンド陸上競技場

100m	門脇	13秒18	
800m	村田	2分10秒06	
1500m	筒井	4分37秒16	村田 4分40秒79
5000m	筒井	16分28秒72	
3000mSC	北村	11分06秒13	<b>第6位</b>
3000mW	門脇	20分34秒58	<b>第2位</b>



3000mW **2位** 門脇くん

#### —ソフトテニス部—

大会名：平成29年度 第50回 長崎県高等学校ソフトテニス選手権島原大会

日時：平成29年8月26日～27日

会場：雲仙市国見町遊学の里、雲仙市瑞穂町

	川村咲・永田	川村希・貝屋
1回戦	4-1 大崎	1回戦 1-4 長崎南
2回戦	4-0 佐世保北	
3回戦	4-2 対馬	
4回戦	4-1 純心女子	
5回戦	4-3(7-1) 長崎商業	
準々決勝	3-4(3-7) 島原農業	<b>県ベスト8</b>

### 夏季学習会（3年）

8月1日から7日までの7日間、3年生の夏季学習会を実施しました。1日10時間もの学習に励み、集中して学習する習慣を確立することができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。2学期からは個別添削や面接指導など受験も本格化してきます。この学習会の成果が実るよう、学んだことを活かして受験を乗り切ってほしいと願っています。



### オープンスクール

7月26日(水)本校の現状を紹介し、授業体験などを通して、高校での学習及び生活に対する理解を深めてもらう目的でオープンスクールを実施いたしました。

学校紹介や学校行事・教育課程等に関する説明会の後、授業見学、授業体験を行いました。当日は中学校の生徒35名、保護者10名、中学校の先生方6名の計51名に参加していただきました。



全体説明



授業見学



授業体験

### 救急法講習会

8月1日(火)佐世保西消防署小値賀出張所の消防署員の方をお招きし、心肺蘇生法を中心とした救急法について講習会を実施しました。



全体説明



胸骨圧迫の練習



AED使用法の説明

### 第2学年インターンシップ

7月21日(金)から第2学年を対象に、将来のキャリアに関連した就業体験をすることにより、職業選択意識、学習意欲、社会適応能力の向上を図る目的で、県内の希望する事業所においてインターンシップを実施しました。各事業所のみなさまありがとうございました。



メディア関係の仕事です

### 平和学習(9日)

8月9日(水)に平和学習を実施しました。最初に映画「二重被爆」を視聴し、「原爆投下の時間・その日が持つ意味の特別さ」の内容でワークショップを行いました。長崎に原子爆弾が投下された11時2分の黙祷し、最後に長崎の平和祈念式典での長崎市長の平和宣言を視聴し、平和への想いを新たにしました。



ビデオ鑑賞



ワークショップ



### 県立大学看護出張講義(21日)

8月21日(月)長崎県立大学看護栄養学部看護学科の立石 憲彦教授をお招きし、「離島医療の現状と課題」という題で看護・医療系統への進学を希望している生徒を対象に講義を実施しました。

看護職の種類、仕事内容、適正、看護職になるための学校・資格、免許取得までの道のりなどの内容で、将来の看護師をめざす生徒は真剣な眼差しで聴いていました。



先生への質問



看護の仕事の説明



お礼の言葉

### 編集後記 松のひとりごと・・・

8月は暑い日々が続きましたね。2学期も既に始まりました。2学期は目の前に迫っている体育祭をはじめとした、たくさんの行事があります。それぞれが充実したものになるように頑張りたいです。



「音楽の響きで彩る 夏の空」

八月の一句(生徒作品精選)

一年女子